

企業概要

株式会社センショー

住所:大阪府大阪市西成区南津守5-2-64
 業種:各種めっき・研磨の受託加工、各種機能めっきの開発モーター、
 ロボット等の開発製造
 従業員数:65名(うち高度外国人材2名)



サマリー&ピックアップ!!

これまで男性が中心だっためっき業界で、多様な人材が活躍できるダイバーシティ企業を目指し、外国人材や女性を積極的に採用している。また、外国人材が持つスキルや希望をきめ細かくヒアリングし、担当業務やキャリア設計に役立てている。

【ピックアップ ポイント】

「外国人材が“日本人の働き方”のイメージに合わせて、日本人より日本人らしくなっていると感じたことがあります。しかし、私たちは“日本人のような外国人”を求めているのではなく、日本人とは異なる視点を持つ人と働きたくて、外国人材を採用しています。外国人材には、『自分らしくしてくれたらいいよ』という話をよくしています。」

外国人インタビュー



名前:テイさん
 出身:中国
 入社:2022年
 業務内容:マーケティング部門に所属し、IT関連の業務を担当



会社のホームページより

Q1:業務内容は?

現在は、会社のホームページ、SNS(X、Instagram、Facebook)の更新やアクセス解析に従事し、デジタル空間での情報発信を担っています。アクセス解析の結果は、営業戦略の立案に生かされています。

Q2:日本で働くことに不安はありましたか?

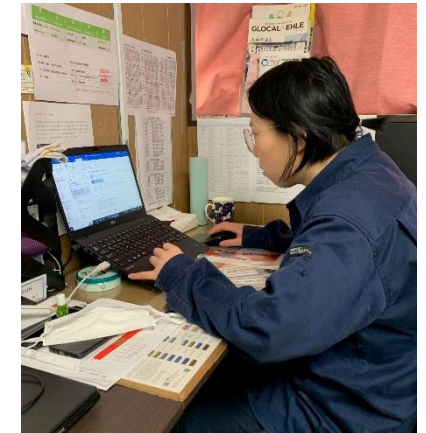
中国とは生活や仕事の仕方が違うので、不安はありました。採用が決まってから入社するまでの間、社内の雰囲気や仕事の内容について、会社の方に何度も質問し、その都度詳しく説明していただいたので、迷いなくなりました。

Q3:日本語はどのように勉強していますか?

会社にある、めっきに関する本を読んで勉強しています。ただ、コミュニケーションのための日本語の上達には、本を読むよりも、会社でいろいろな方とお話するのが一番の近道ですね。

Q4:この会社で働く魅力は?

就職活動ではほかの企業も検討しましたが、堀内社長をはじめ、たくさんの女性が活躍している企業だと知り、ぜひ働きたいと思いました。京都の専門職大学でITスキルを学んだので、その能力を生かし、外国人の私も違和感なく安心して働けることがうれしいです。



採用から定着までの企業分析

①採用背景と課題設定

外国人材採用の背景

- 技能実習生を数多く受け入れてきた実績があり、外国人と仕事することに社内が慣れている。
- **ダイバーシティ推進のため、多様な人材を雇用したい。**
- 女性の堀内社長が就任し、サプライヤーダイバーシティを推進する国際団体に入会。国外進出も視野に入れ、海外企業とのセッションやプレゼンで、英語の資料作成や通訳ができる人材がほしい。

採用基準

- 文系理系、国籍を問わず、その時必要な職種を採用。
- 能力と日本語レベルは高いに越したことはない。
- **一生懸命さや熱意を感じる人材を採用したい。**面接で日本語が上手に話せなくても、諦めずに一生懸命伝えようとする人は、入社後に日本語能力がアップすることが期待できる。

②実施した事による問題点と解決策

実施事項

- **ジェトロのマッチングを利用して採用活動を実施。**現在高度外国人材は、マーケティング部門、製造部門(研修中)に配属。
- 採用面接で、外国人側がどんな技術・能力を持っているのか、この会社で何がしたいのかが、なかなか伝わってこなかった。
- 会社側が「**こういうことはできますか?**」と具体的な問い掛けをして、話を引き出すことができた。

新たな問題点と解決策

- めっきの基本知識や会社全体の事業内容をよく知らないまま業務に就いた外国人材に、上長の指示や狙いがうまく伝わらないことがあった。
- **職種を問わず、全員に現場でめっきについて勉強してもらう期間を作った。**
- その結果、自分の仕事への理解が深まり、**現場でのコミュニケーションによって日本語能力が飛躍的に伸びる**という思わぬ収穫もあった。

③受入後の変化と定着

受入後の変化

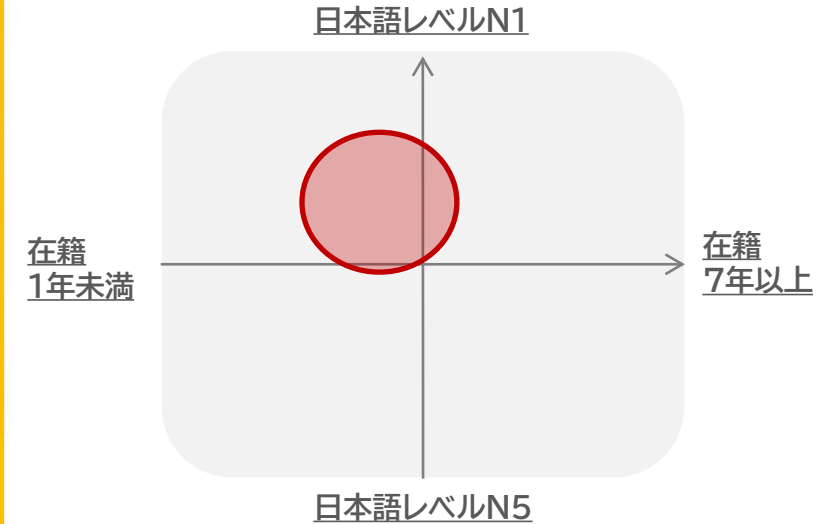
- 異なる背景を持つ人材が加わることで、企業風土を変え、より会社の持続可能性を高めることに期待している。
- めっき業界は昔からのやり方を重んじる企業が多いが、変化する時期を迎えている。
- 女性や外国人など、**多様な人がいるいろいろな考えを持つことが、会社が次の一步を踏み出して成長する力になる。**

定着のための取り組み

- 業務やキャリアプランについて本人を「質問攻め」にして、希望を丁寧にヒアリングする。
- 「どんな仕事がしたいですか?」と質問しても、日本語で具体的に答えられる人は少ない。面接時と同様に、入社後も「こんなことをしてほしい」「こういうことはできますか?」という聞き方で、**外国人材の能力やニーズをきめ細かく把握するよう努めている。**

高度外国人材社員の在籍者分析

日本語と定着



プロの総合分析結果



堀内社長は、業界ではまだ数少ない女性経営者であり、ダイバーシティ&インクルージョンへの意識も強い。その点を評価して入社を決めたテイさんのような人材は、今後はさらに増える可能性があるのではないかと。また、外国人材に対して、個々の考えを丁寧に汲み取ろうとしており、会社としての“温かみ”を感じた。

